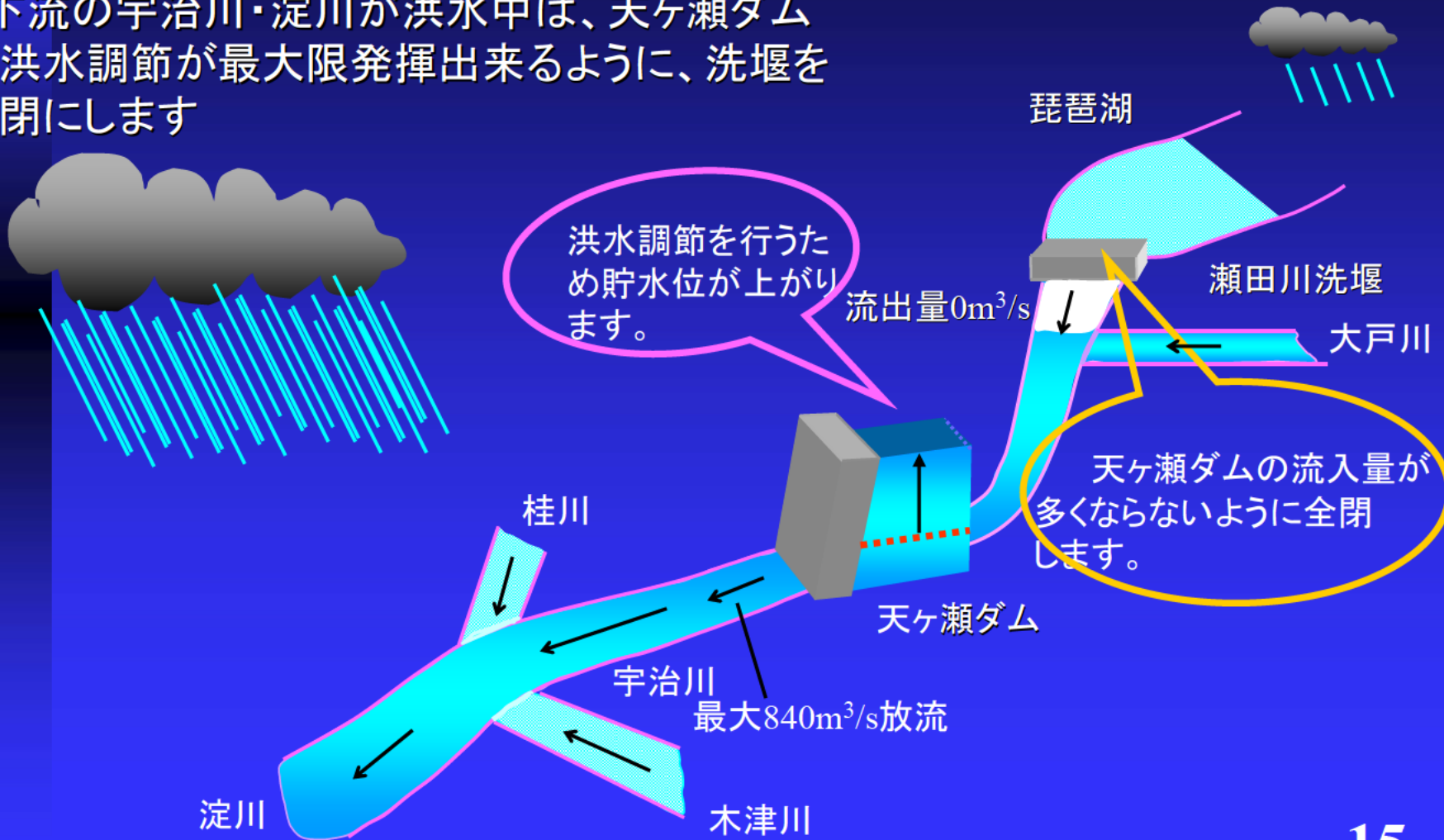


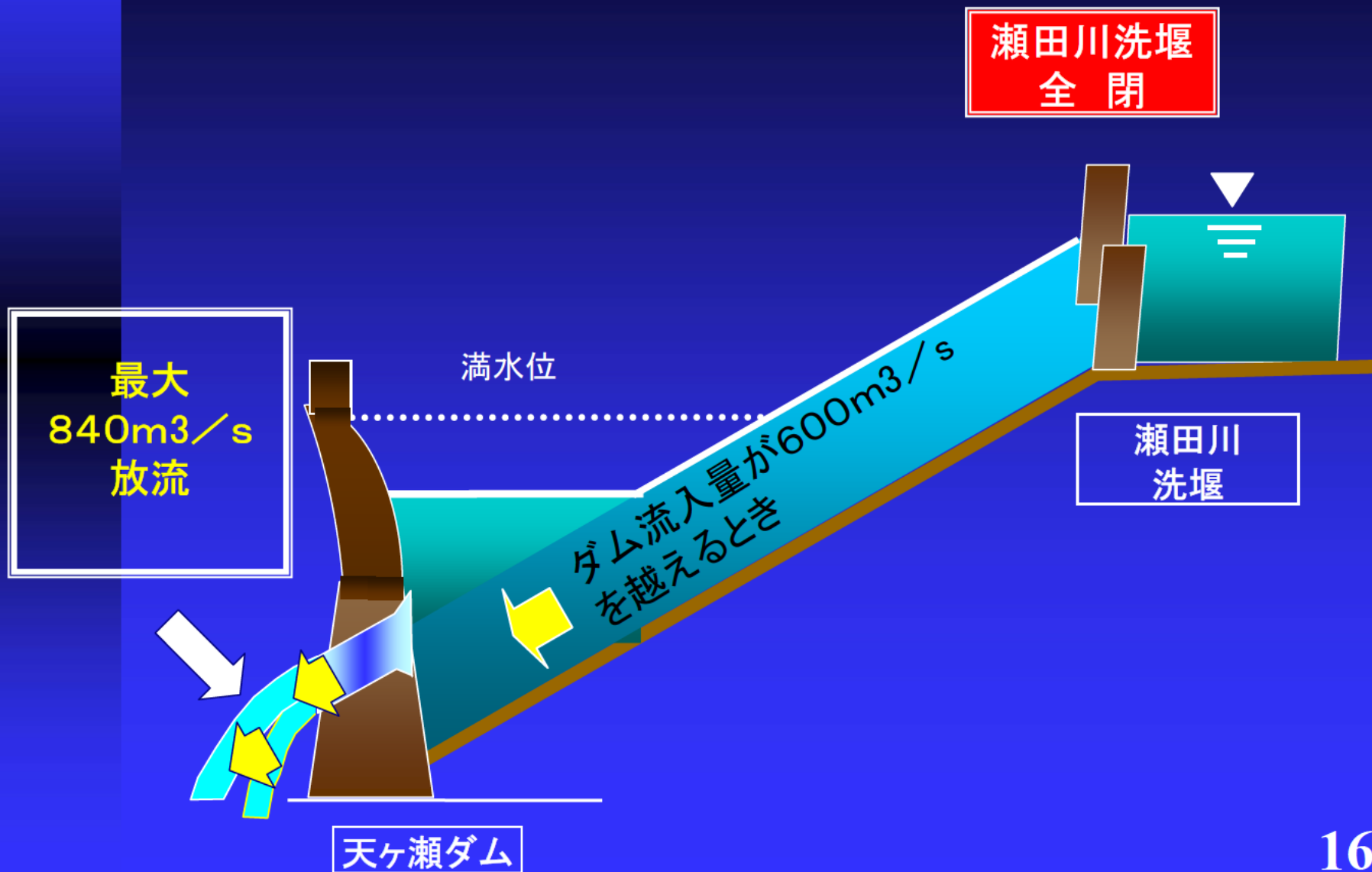
天ヶ瀬ダム洪水調節のための全閉

天ヶ瀬ダムと瀬田川洗堰の連携操作

下流の宇治川・淀川が洪水中は、天ヶ瀬ダムの洪水調節が最大限発揮出来るように、洗堰を全閉にします



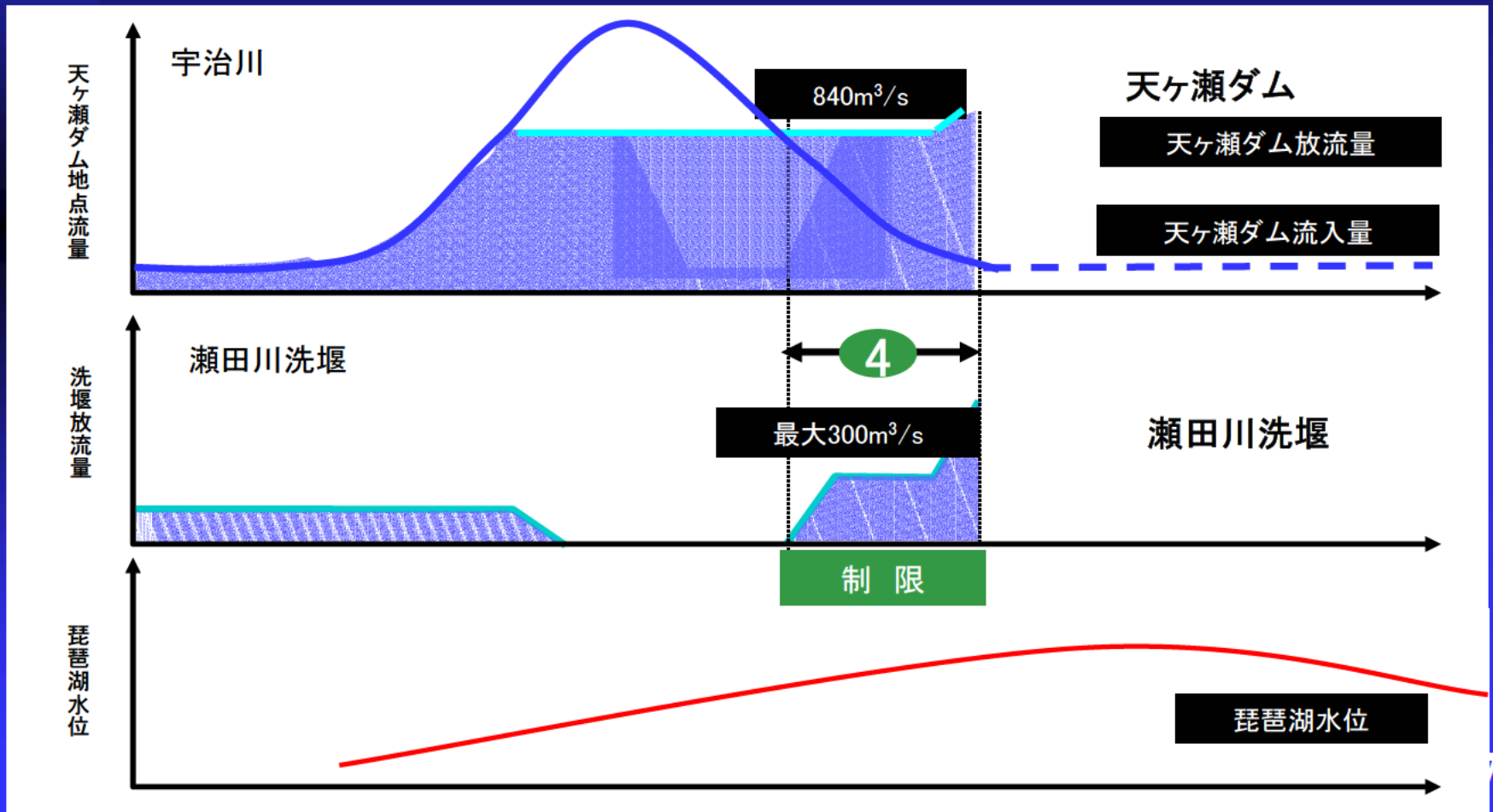
天ヶ瀬ダム洪水調節のための全閉



琵琶湖開発事業で 上下流が合意した洗堰操作

■ 天ヶ瀬ダム後期放流のための制限

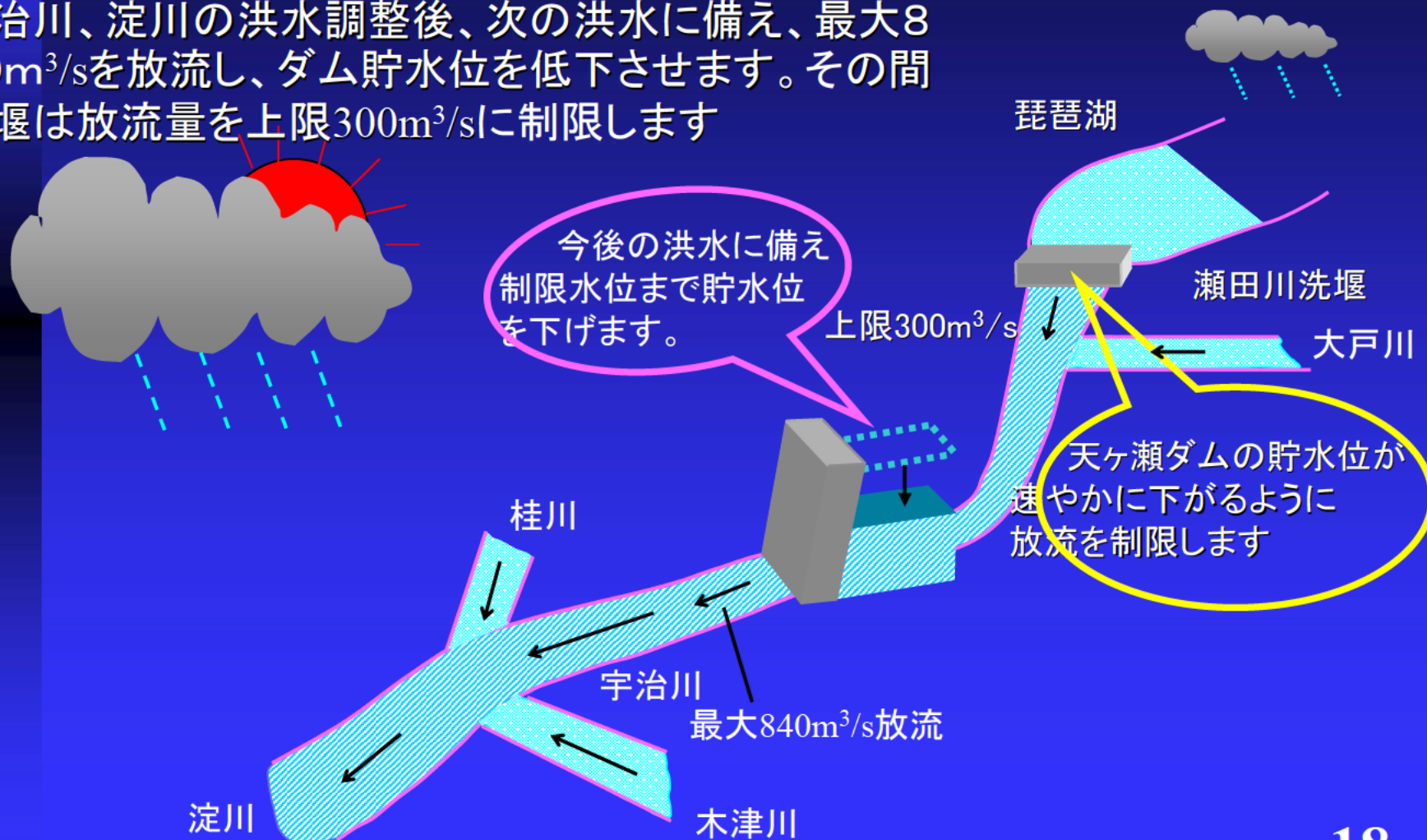
4 天ヶ瀬ダム後期放流のための制限



天ヶ瀬ダム後期放流のための制限

天ヶ瀬ダムと瀬田川洗堰の連携操作

宇治川、淀川の洪水調整後、次の洪水に備え、最大840m³/sを放流し、ダム貯水位を低下させます。その間洗堰は放流量を上限300m³/sに制限します



天ヶ瀬ダムの後期放流

瀬田川洗堰からの
放流量を
最大 $300\text{m}^3/\text{s}$
に制限

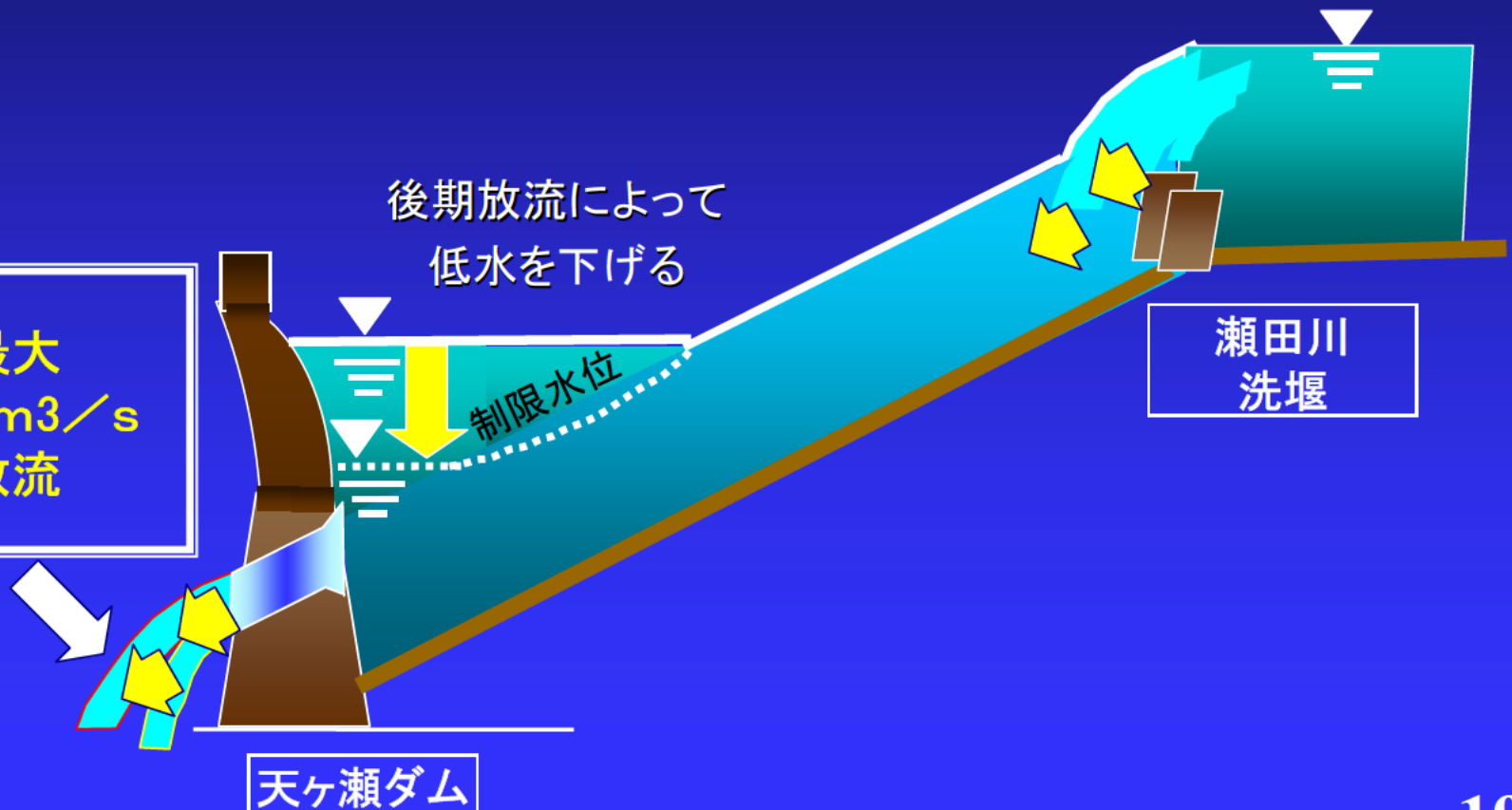
後期放流によって
低水を下げる

最大
 $840\text{m}^3/\text{s}$
放流

制限水位

瀬田川
洗堰

天ヶ瀬ダム

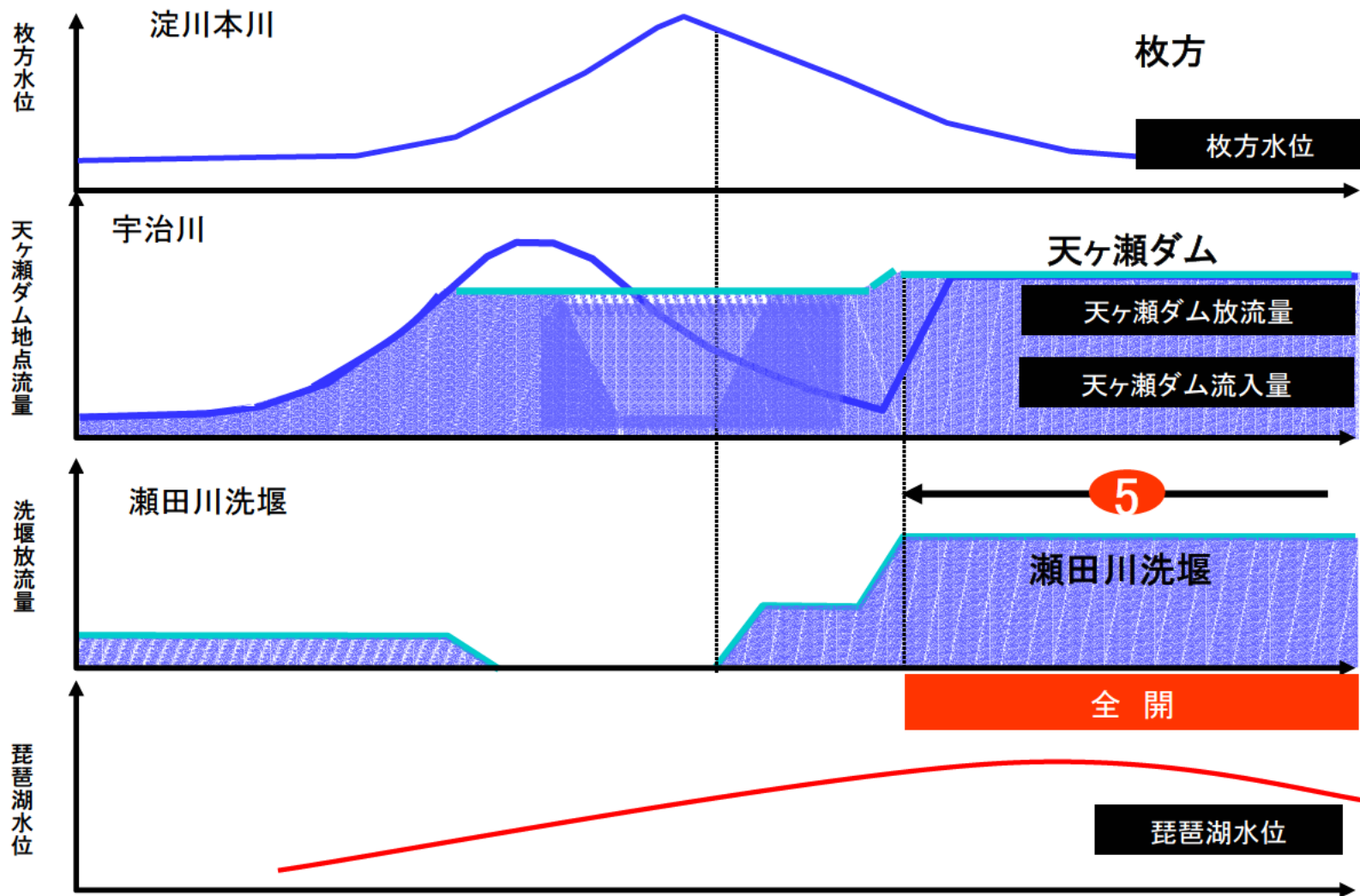


琵琶湖開発事業で上下流が

合意した洗堰操作

■ 琵琶湖の水位低下のための全開

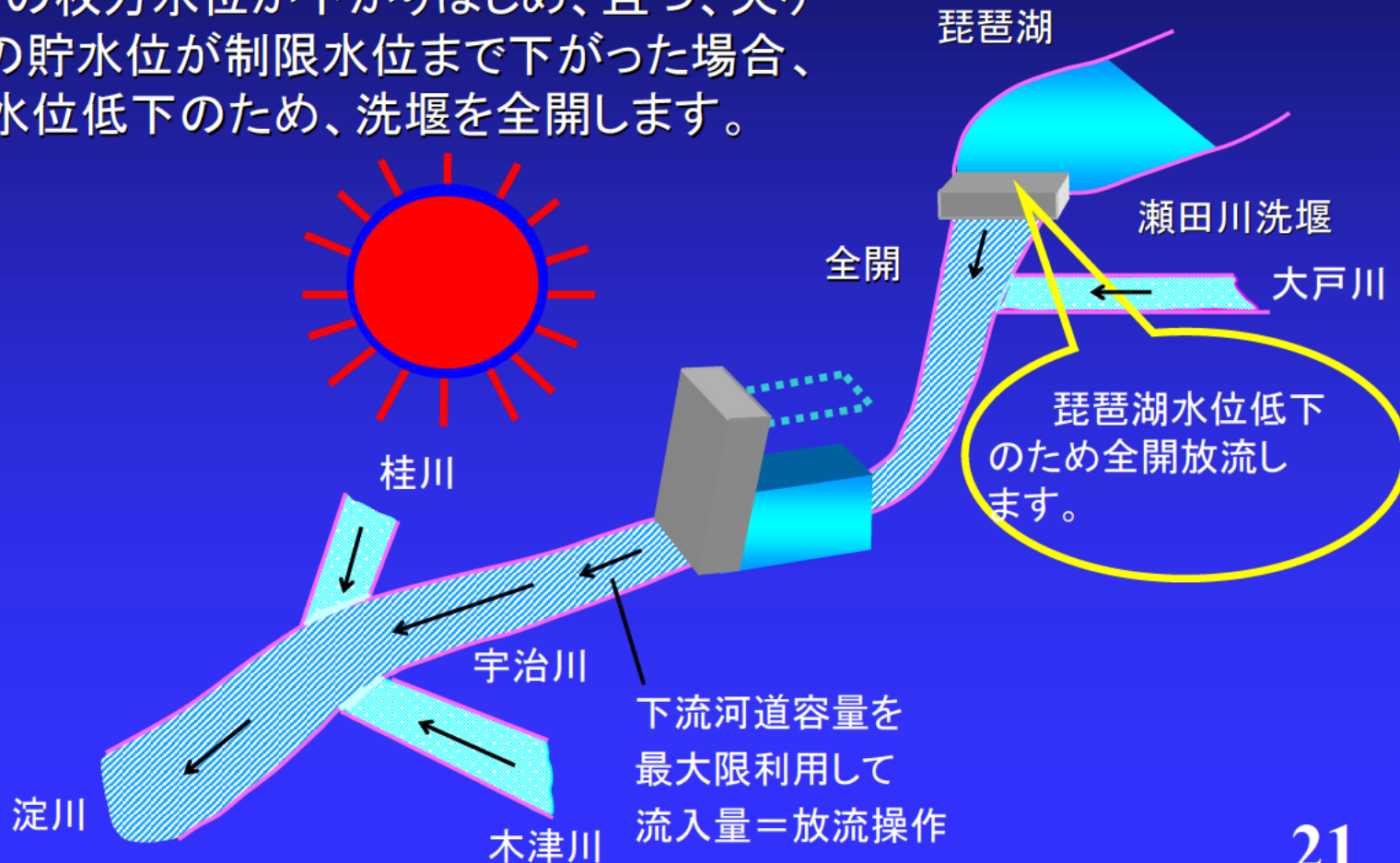
5 琵琶湖の水位低下のための全開



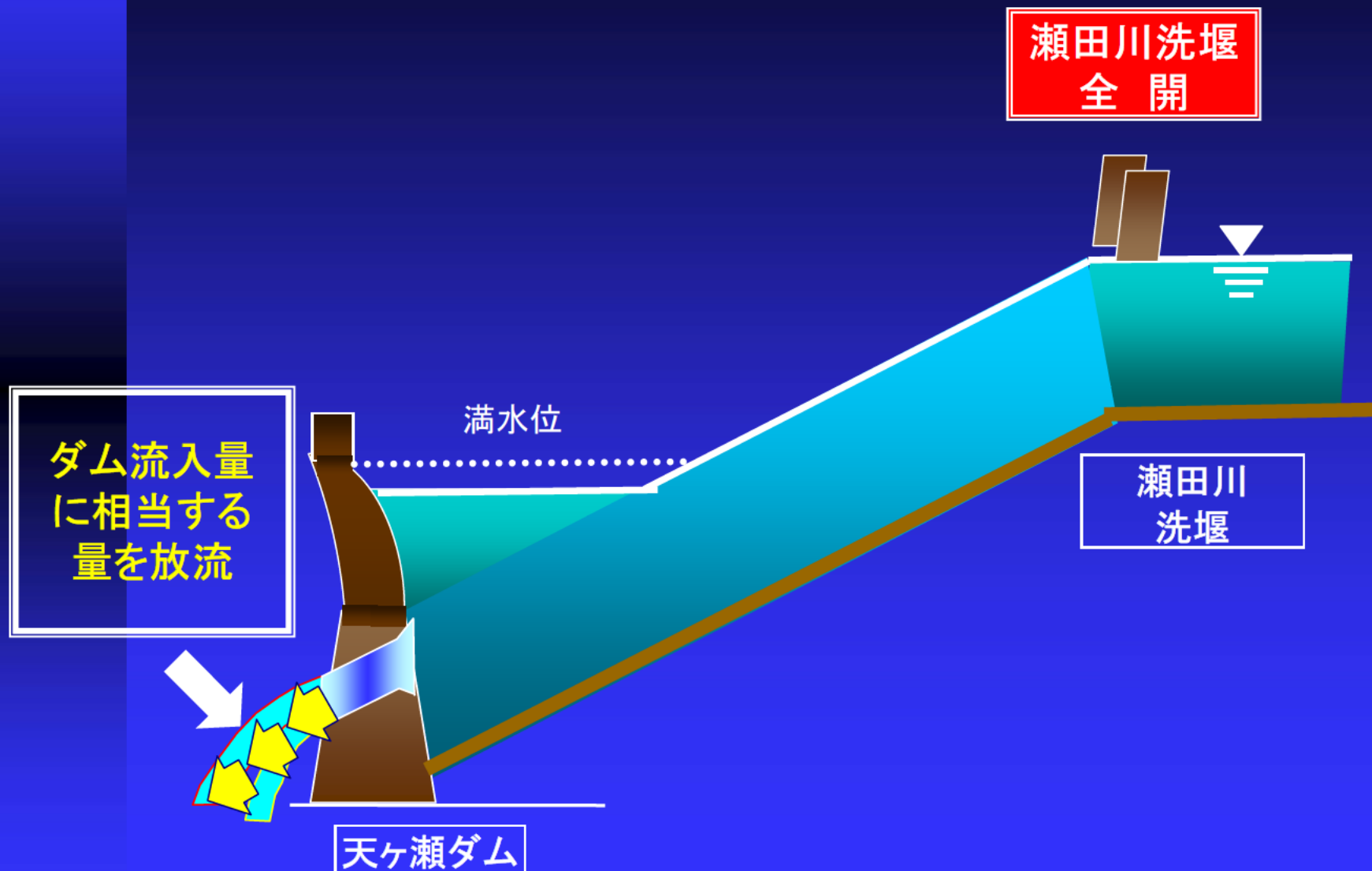
琵琶湖の水位低下のための全開

天ヶ瀬ダムと瀬田川洗堰の連携操作

下流淀川の枚方水位が下がりはじめ、且つ、天ヶ瀬ダムの貯水位が制限水位まで下がった場合、琵琶湖水位低下のため、洗堰を全開します。



琵琶湖の水位低下のための全開



洗堰操作規則が未策定時の操作

◆S47・6号台風出水の瀬田川洗堰操作概要

11日19時 琵琶湖水位上昇により、ドン付から「全開」開始

13日昼頃 天ヶ瀬ダム水位が満水位下1.5mまで達する

13日16時 瀬田川洗堰「ドン付」

13日17時 6門全開、4門ドン付で様子を見る

15日夕方 再び豪雨になり、天ヶ瀬ダムの緊急放流を行うか、洗堰を全閉するか検討するが、**上下流の利害が絡み混乱**。

15日20時 **瀬田川洗堰「全閉」開始**

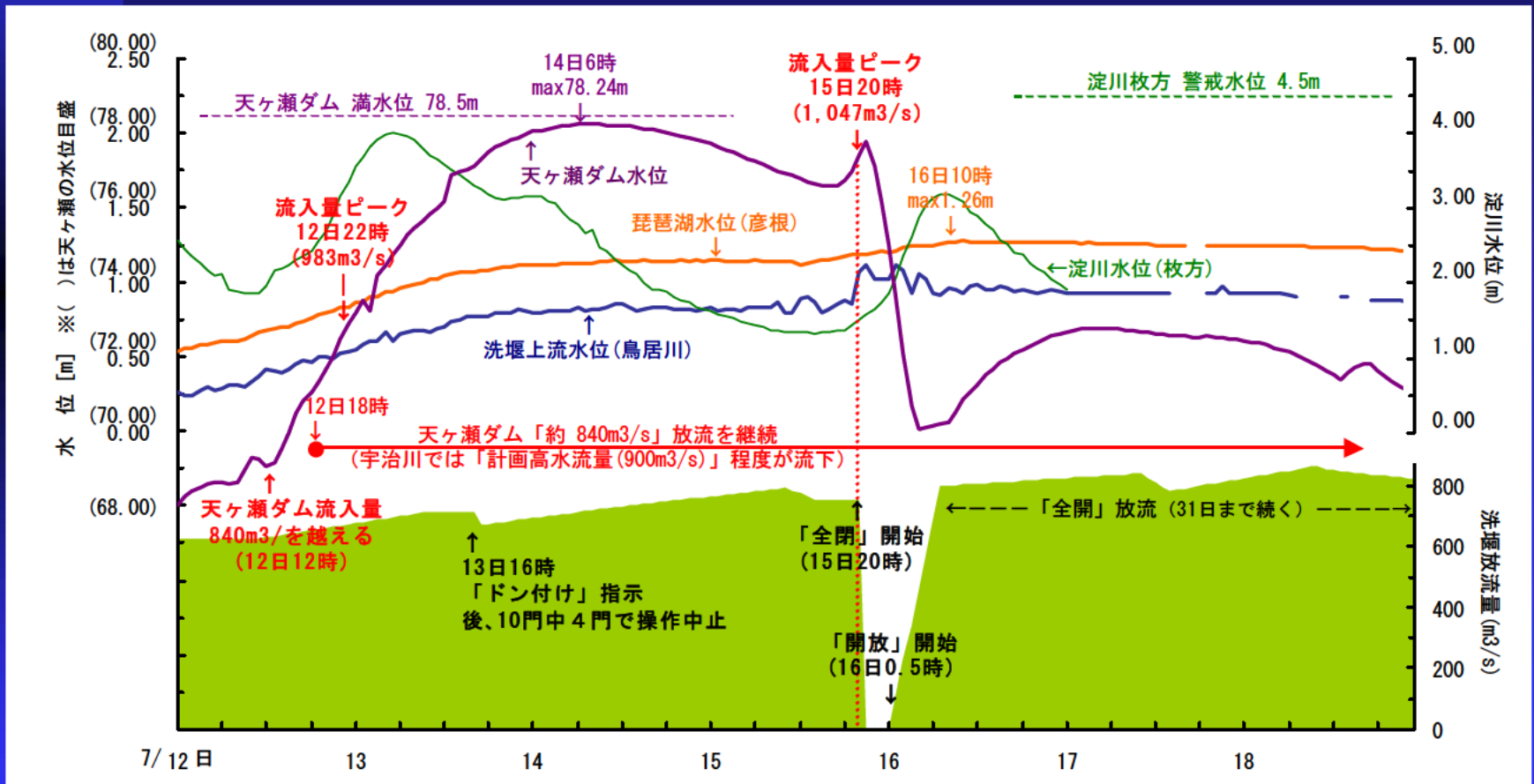
滋賀県知事以下、近畿地方建設局長、琵琶湖工事事務所長に抗議

16日 0時 瀬田川洗堰「ドン付」へ移行開始

16日 3時 **瀬田川洗堰「全開」へ移行開始**

S47・6号台風による出水(実績)

◆S47・6号台風出水の瀬田川洗堰操作概要



滋賀県知事の意見

洗堰操作規則制定に関する意見聴取
に対する滋賀県知事の意見(抜粋要約)

- (1)琵琶湖の高水時は洗堰全開が原則。下流のためにやむを得ず全閉、放流制限する場合は、その時間を最小限にとどめる。
- (2)琵琶湖の治水事業の効果が十分発揮されるように、瀬田川、宇治川の流下能力を増大させる。

洗堰操作規則の制定により

下流はより安全になった

現操作規則は上下流の合意のもとに制定されている

操作規則に則った確実な操作により下流は安全
になった



反面、上流は少なからず被害が拡大

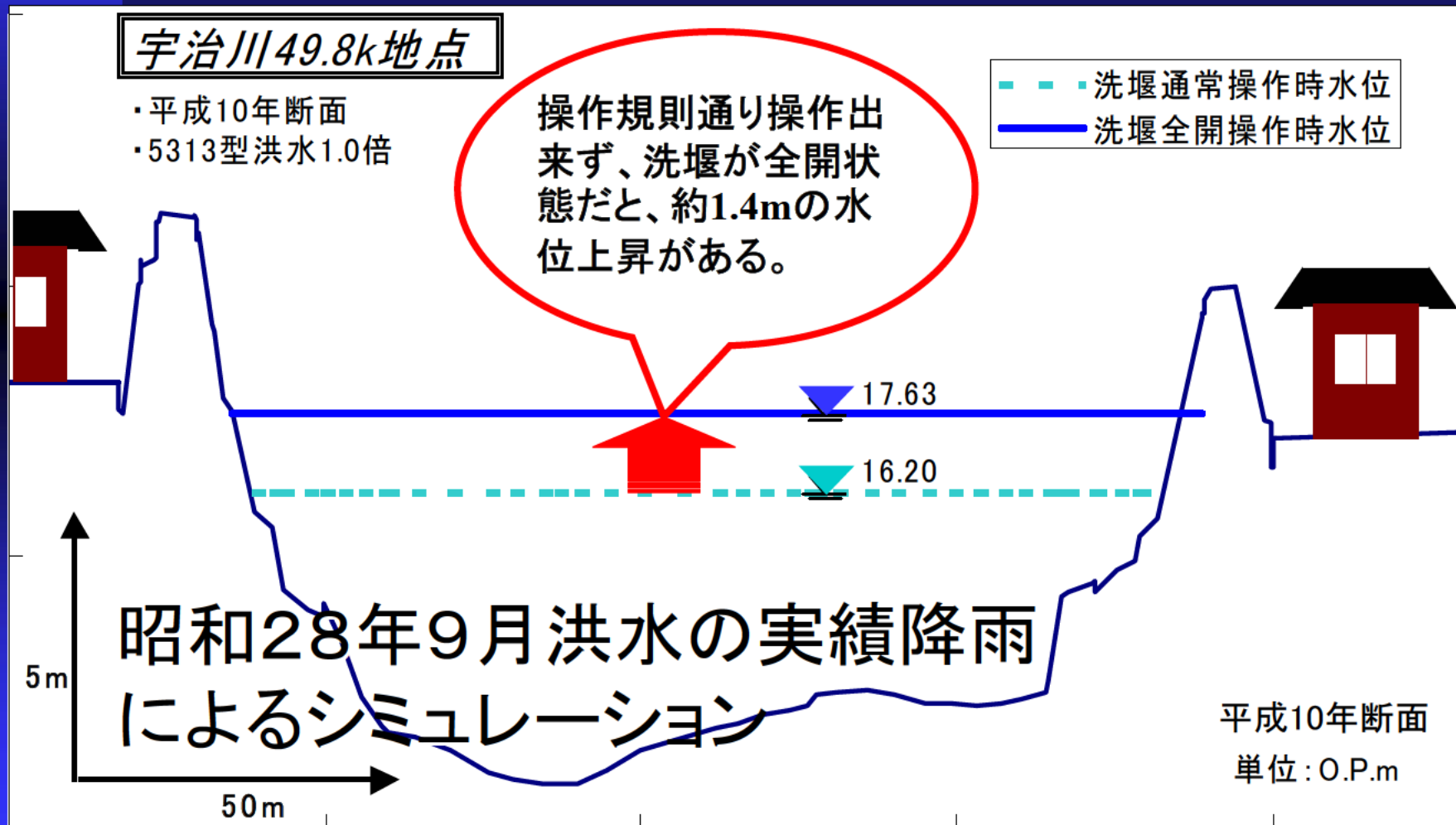
※洗堰操作規則が制定されていなければ、洪水の度に混乱し、的確な操作が出来ない



宇治川・淀川の洪水時、洗堰の放流制限が出来ない場合も……

洗堰操作規則の制定により 下流はより安全になった

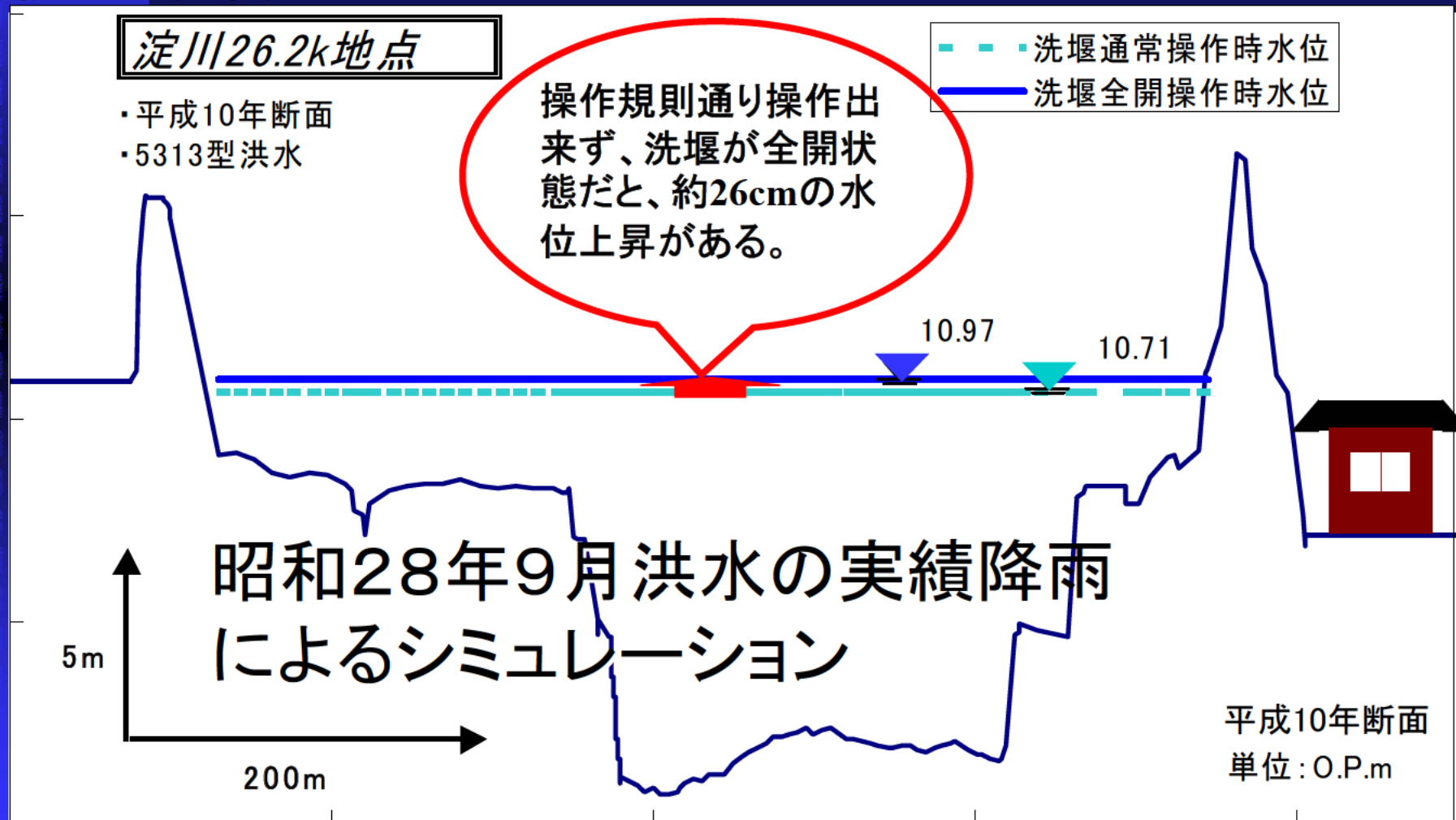
宇治市車田付近



洗堰操作規則の制定により

下流はより安全になった

枚方市新町付近



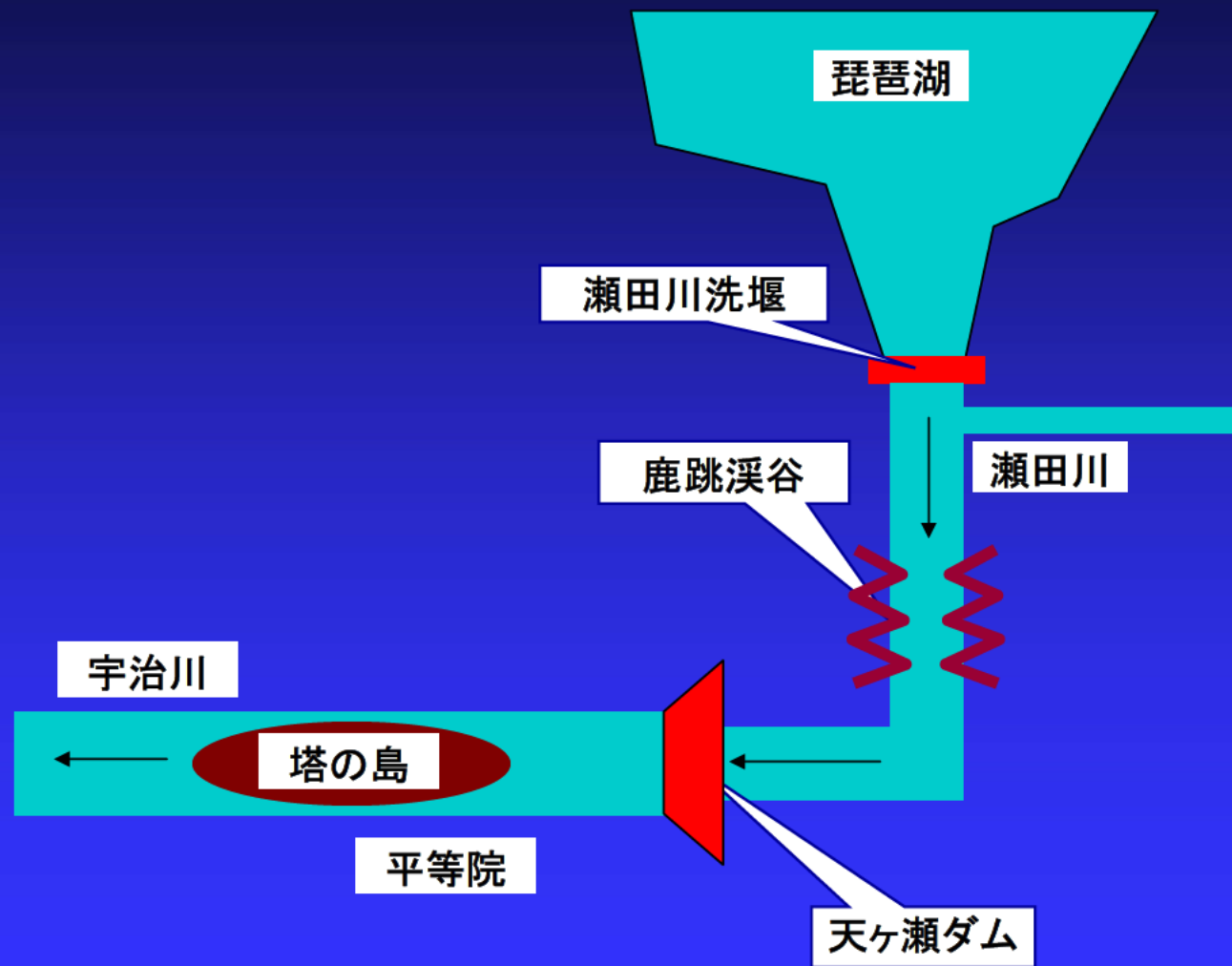
瀬田川・宇治川の流下能力増強

琵琶湖の浸水被害を軽減させる為には、可能な限り琵琶湖からの放流量を増大



下流宇治川の景観等の検討経緯等を踏まえると1,500m³/sが限界

瀬田川・宇治川の流下能力増強



宇治川の景観等の検討経緯を踏まえた宇治川増強量

- 塔の島地区で改修できる限度は、景観等の検討経緯等を踏まえると $1,500\text{m}^3/\text{s}$ が限界。

洗堰下流の下記の地点が流下能力（施設能力）が低い。



①瀬田川



②天ヶ瀬ダム



③宇治川 31